

エコー手技を学ぶ 新しい授業のかたち

REPORT

日本臨床検査学教育学会学術大会
ハンズオンセミナー

■ 腹部超音波ファントム × 映像教材を活用したセミナー

臨床検査技師に対する業務拡大に伴い、臨床検査技師 養成課程でも新しいカリキュラムがスタートしています。

これを機会に臨床現場における臨床検査技師の役割が高まるとともに、さらなる進化が求められます。

特に臨床 検査技師がおこなう重要な手技の一つである超音波検査においては、安全で安心な検査を実践するため、人体での手技トレーニングの前にシミュレータを使用することが有用です。

埼玉医科大学は、手技トレーニングに超音波ファントムと動画を併用した“新しい授業のかたち”を 2022 年度 第 16 回学術大会にて披露しました。結果、多くの学生・教員の皆様に参加いただき、体験していただくことができました。



茅野 秀一

埼玉医科大学
保健医療学部 臨床検査学科
学科長 特任教授

■ 指導者の想い

チーム医療を行う現代の医療において超音波検査手技は臨床検査技師に求められる高い技術の一つです。今回は、参考例として動画とファントムを活用した授業展開を実践してみました。動画やリアルタイム画像をスクリーンに投影し、学生の皆さんと楽しみながら手技を習得できる授業展開が可能となりました。



来住野 修

埼玉医科大学
保健医療学部 臨床検査学科
非常勤講師



内田 康子

埼玉医科大学
保健医療学部 臨床検査学科
講師



大村 一之

埼玉医科大学
保健医療学部 臨床検査学科
講師



KYOTO KAGAKU

- 映像教材とファントムを活用した新しい実習 -



習得目標

抽出箇所
①心窩部縦走査 (腹部大動脈・腹腔動脈・上腸間膜動脈)
②心窩部横走査 (脾臓)
③心窩部横走査 (脾臓)
④肝腎コントラスト
⑤左肋間走査 (脾臓)

セッション内容

時間	内 容
15 分	事前レクチャー
20 分	探触子 走査方法・指導動画 視聴
	ハンズオンセミナー (4 ブース)
	講師の指導 + 指導動画

□ 学生 (体験) の声

- 映像教材とファントムがあれば、いつでも学習ができます。とても楽しく学べました。
- 映像教材と講師の解説で、エコーのコツを学べ勉強になり楽しかったです。
- 学校では腎臓や肝臓の講義が中心でしたので、映像教材では脾臓や脾臓も学習できたため、とても有意義でした。

□ 教員 (見学) の声

- 教員の人数が限られており、映像教材の活用は教員の負担軽減にもつながる。効果的な授業展開が期待できる。
- 臨床現場から教育にきて、教え方の基本はファントムが最適であると感じている。
- 事前に映像教材を視聴し、授業の流れを把握した上で授業に取り組むことができる。個人で復習が可能な点も良い。

映像教材 (YouTube で無料公開中) 腹部超音波手技トレーニング



【基本編】
13 画像



【Human Body 編】
Ver.2 所見あり

【探触子（位置・角度）走査の把握】
【いつでもどこでも学習（予習・復習）】
【段階的な学習（ファントム・ヒト）】